

# 2016 議会報告会・意見交換会 報告書 -FAX、Emailなどで頂いたご意見・ご提言-

※2016年10月15日～31日までに頂いたもの

## ご意見・ご提言 ～議会編～

NO	ご意見・ご提言	ご回答	担当
1	<p>泉会場での議会報告会・意見交換会にて、特定の人を非難中傷し、暴言まではくとは言語道断。どうしてそれを止めることができなかったのでしょうか？司会者の力量が問われます。</p> <p>時間制限のあるなか一人で多くの時間を使い発言しては、建設的な意見を言おうと思って参加していた人の発言を奪ったことになり、結果的に矢板市に大きな損失です。</p> <p>矢板市の議会報告会・意見交換会を素晴らしいものにするため、二度と泉会場のようなことが起きないようにお互いに心しなければなりません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>開催中には、運営規則の不徹底により、ご参加いただいた皆さまのご心情を害してしまうような場面もありました。</p> <p>ここにお詫び申し上げますとともに、次回開催への課題とし、「参加して良かった」と思っていただけの会にしていけるよう、皆さまからいただいたご意見・ご提言、さらにご指摘すべてに真摯に向き合い、運営方法の検証、運営規則の徹底をして参ります。</p>	議会
2	<p>議会報告会・意見交換会での騒動がありました。なぜそのようなになったかという、次期環境施設の意見交換会を開くことが出来なかったことが根本的な原因です。これらの騒動をおこさせたのは議員の無責任さから来ています。</p> <p>意見交換会の場としての発言及び行動の良い、悪いは、議員の判断ではなく、常識ある市民、及び「今、矢板がどのような状況なのか」、「現在の問題点は何なのか」など問題を知りたい市民の判断です。また、現状の問題点を多くの市民に理解していただかなければなりません。批判もあるでしょう。ただ、批判されることも前進の一步なのです。</p>	<p>そして、そもそもの目的である、「矢板の元気な未来」を創るため、皆さまとの建設的な意見交換を通して、課題の明確化、及び、課題解決のための政策提言・立案に結びつけて参ります。</p> <p>今後とも、矢板市議会へのお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	

2016年11月30日

以上の通り、報告致します。

矢板市議会議長 中村久信